|  |  |
| --- | --- |
| 種目番号 | ３１ |

**第６５回 香川県高等学校総合体育大会 ライフル射撃競技 実施要項**

1. 期 日 令和７年５月３１日（土）

2. 会 場 香川県ライフル射撃協会射撃場

（〒769-0104高松市国分寺町新名2215-5）

3. 日 程 開会式 ５月３１日（土） 9:00 ～

競　技 ５月３１日（土）10:00 ～ 13:25

表彰式 ５月３１日（土）13:45 ～ 13:50

閉会式 ５月３１日（土）13:50 ～ 14:00

4. 種 目 AR60J個人・団体　AR60WJ個人・団体　　BR60J個人・団体

　　　　　　　 BR60WJ個人・団体　　BP60J個人　　BP60WJ個人

5. 競技規則 （公社)日本ライフル射撃協会競技規則・ISSF国際射撃連盟競技規則による。

6. 競技方法

(1) 各種目ファイナルマッチは行わず、本選の得点で順位を決定する。

(2) エア・ライフル競技、ビーム・ライフル競技、ビーム・ピストル競技の３種目の中から、１人２種目まで兼ねて出場することができる。

(3) 団体競技は、全種目３名の団体とし、個人戦の予選得点を団体戦得点として計算し、得点の高い団体を上位とする。

(4) 本大会は、令和７年度四国選手権大会、第63回全国高等学校ライフル射撃選手権大会、

第3回全日本スポーツ射撃選手権大会(AP・BP)予選を兼ねる。

7. 競技用具

1. エア・ライフル競技において4.5mm鉛弾は各自持参すること。
2. エア・ライフル競技において、試合用標的は紙標的を使用する。
3. ビーム・ライフル競技において機器は主催者側にて準備するが、バッテリーは各自で準備する。

8. 参加資格

(1) 香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。

(2) 平成１８年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同一

学年での出場は１回限りとする。 （県高校総体と県定通総体は同一の大会とする）

(3) (公社)日本ライフル射撃協会及び全国高等学校射撃部に選手登録をしている者であること。

(4) 転校後、６ヶ月未満の者の参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家

転住等やむを得ない場合は、香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

(5) 出場する選手は、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(6) 学校教育法第１条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加を認められた者で、

３学年までの年齢が１９歳未満の者に限る。

(7) その他の資格は、全国高等学校体育大会開催基準要項に準ずる。

(8) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。全日制・定時制・通信制は1校とみなし､同一校からの出場は１校とする。

9. 参加制限

各種目共に学校単位で記録会を行い､エア・ライフル競技及びビーム・ライフル競技は510点以上、

ビーム・ピストル競技は480点を越えた者を参加資格者とする。

10. 参加申込

(1) 申込方法

所定の用紙により２部作成し、各校で全競技まとめて確実な方法で申し込むこと。

(2) 申込場所

〒760‐0017　高松市番町３丁目１－１　高松高校　内

香川県高等学校体育連盟 事務局

(3) 申込期日 **令和７年　５月　８日（木） 正午　必着**

11.　表　　彰

(1) 団体１位に優勝杯、高体連会長賞状１を授与する。

(2) 個人各種目１～３位に高体連会長賞状を授与する。

12. 諸 会 議 　監督（顧問）会議、５月３１日（土）８時３０分より会場にて行う。

13. 連絡事項

(1) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、

参加者は健康保険証・マイナ保険証等を持参すること。

(2) 選手変更の手続きは、当日、監督（顧問）会議にて申し出ることとする。

(3) 銃器の運搬には、細心の注意を払うこと。また、危害防止には十分注意すること。

(4) 銃砲所持許可証・年少射撃資格認定証・日ラ会員証・射手手帳を必ず持参すること。

また、銃には公認シールを貼っておくこと。

(5) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃導者が帯すること。

(6) 選手は必ず学校名、氏名を記入したゼッケンを着用のこと。

14. 問合先 不明な点は、高瀬高校　内海重仁まで。TEL: (0875) 72 - 5100